

月刊

ORANGE SUNSHINE

8

2025 Vol.54

リーグ戦 初勝利！

- ・リーグ戦vs広島大学
- ・1年生練習試合vs岡山大学
- ・常笑気流

TEAM SPONSOR LINK



アイフル
ホーム徳島



若築
建設



中野
電工

制作者：
岡咲良、西田弥夢

リーグ戦vs広島大学

徳島

広島

6

1-0

2-0

1-2

2-1

3

7/20（日）に岡山大学津島キャンパスサッカー場でリーグ戦第2戦となる広島大学との試合が行われました。今年度のリーグ戦で初勝利を掴むことができました。しかし、チームとしては多くの課題が残る試合でもありました。次の試合までの約1ヶ月半、気を緩めることなく、より一層気を引き締めて徹底した準備を重ねていきたいと思えます。



コメント



今回の広島戦では試合には勝利できたものの、DFの目標を達成することができず、個人的にも目立った好プレーができませんでした。

次の試合までしばらく時間が空きます。中四国制覇できるかどうかは、この夏の過ごし方にかかっていると思います。

今年のDFテーマである「切り替え」と「hard work」にもう1度立ち返り、3ヶ月後のFINALに向けてまた1から見直していきたいです！

(#0/DF/長田亮佑/4年)



まず今回の広大戦は6-3と勝利できしっかり勝ち切れた事を嬉しく思います。しかし、このままでは中四国制覇が難しいかなと感じた試合でもありました。個人で振り返ってみるとFOとウィングとの連携が課題だったかなと思います。グラボー勝負になるとあまり勝てない、そんな場面が多かったと思います。次のリーグ戦はほぼ1ヶ月まるまる空いてとなります。この期間、自分もそうだしチームとしても何をして過ごすが中四国制覇に関わってくると思います。個人個人がちゃんと考えて1日を過ごせたらいいなと思います。

(#14/FO/布施光基/3年)

コメント



今回の広大戦、OFとして目標としていた6得点を達成することができ、少しだけ安心しました。ただ、自分たちが理想としている形で点を決め切れた回数が少なかったため、まだまだ改善すべき面が多いということも感じさせられました。また、自分自身3得点を取れたものの、シュートの決定率が課題として挙げられます。ここからFINAL4、FINALと戦っていくにつれて、精度をしっかりと高められるように意識していきたいと思います。

(#15/AT/小山新太郎/4年)



まず先日の広島大学との試合で勝利できて良かったです。広島戦ではOFの得点目標は達成できましたが、まだまだOF組織としての完成度を高められるとも感じました。また個人としても今季のリーグ戦で初得点を取れたので、ここから波に乗って行きたいです。これからの夏休みで組織、個人共にどこまで伸ばせるか、岡山大学を追い抜かせるかが非常に重要になってくるので、しっかり練習に取り組みたいです。9月に入ればリーグ戦が再開しますが、FINAL4にいけるように目の前の試合に集中して頑張りたいと思います。今後とも応援よろしくお願いいたします！

(#1/AT/山中健太郎/3年)

コメント



リーグ戦がついに開幕し、初戦は惜しくも敗れてしまいましたが、続く広島戦では一時苦しい流れとなったものの、無事に勝利を収めることができました。その試合では、自分も何度か出場の機会をいただきましたが、個人としての結果は満足のものではなく、グラブの精度や判断の遅さ、1対1での対応力など、自分の課題が明確に表れ、周囲の先輩方に多くのフォローをしていただく形となってしまいました。これから夏休みに入り、次のリーグ戦までは少し時間が空きます。この期間を活かし、浮き彫りになった課題を一つひとつ克服できるよう、日々の練習や自主練に真摯に取り組んでいきます。

(#33/DF/小野内登輝/2年)



開幕戦を終え、リーグ戦初のベンチでした。チームの勝利と暑さに負けず全員で広島戦を終えられたことは良かったなと思います。しかし、私自身周りのマネージャーとの差を感じた試合でした。熱中症対策への意識や行動の速さ、周りの観察力など、自分に足りないものを再度認識しました。香川戦への2ヶ月部活により貢献できるよう、より力を入れ頑張りたいです。

(TS/古谷真祐美/2年)

1年生練習試合vs岡山大学

徳島

岡山

1 試合目

3

1-2
2-2

4

2 試合目

4

2-1
2-5

6

7/19(土)に岡山大学と練習試合を行いました。
今回の練習試合で出た課題を克服してサマーに挑みたいと思います。



コメント



徳島大学男子ラクロス部32期として初めての試合で緊張もありましたが楽しむことが出来ました。しかし、結果としては2戦とも負け。そのなかでも収穫は多くありました。約2ヶ月後に迫るサマーに向け気を引き締め、もっとラクロスを楽しみ、ラクロスに触れ、プレイヤー、マネ全員で優勝目指します！
(MF/川村隼人/1年)



初めての対外試合、フレキャンからの成長を見せつける良い舞台だとワクワクしていました。しかし、結果は2戦2敗。しっかり自主練をして準備してきた分負けた時はとても悔しかったです。自分だけ多く自主練するのではなく、周りも巻き込んで自主練をしないといけないと感じました。目標としていた<岡大の天狗の鼻を折る>は折るどころか伸ばしてしまいました。サマーまでに次こそ伸びきった鼻をへし折れるようにオフェンスもディフェンスも強度を上げて練習をして全員で高めあっていきたいです。
(MF/中村漣/1年)

Miyazaki Fumiya

宮崎 郁弥

Next...

表佑樹(22期)

(21期)



常笑気流



左から黒川淳志(21期), 宮崎郁弥(21期), 黒川千尋(21期), 余吾暁(21期), 表佑樹(22期), 谷健一郎(21期), 三代尚弘(20期)

【学生時代の思い出】

ラクロス部時代を振り返ると、思い出すのはやはり朝練です。早朝に眠い目をこすりながらグラウンドに向かうのは毎回本当に大変でした。マネージャーからの電話で起きた時の絶望感や天気が悪い日でも、泥まみれで練習していたのも今ではいい思い出です。でも、あのしんどい朝練を乗り越えたからこそ、仲間との絆も深まったような気がします。もちろん、アルハラが当たり前だった飲み会や、遠征、合宿など、他にもいろいろな思い出はありますが、一番印象に残っているのはやっぱり朝練ですね。

【近況報告】

卒業後は地元大阪の建設コンサルに就職して、ずっと続けています。就職してからは運動することもなくなり、ついに大台に乗りました。2年前に結婚しまして、今はおとなしく家庭的な生活を送っています。休日はゴロゴロしたり、たまに運動しようとして挫折したり…。特に立派なことにはしていませんが、なんとなく元気にやっています。なかなか徳島へ行けていませんが、陰ながら現役の皆さんの活躍を応援しています。リーグ戦頑張ってください!!